

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課： 市民協働課

施策名	14 多様性社会（ダイバーシティ）
政策名	「まち」を共に創る
施策がめざす将来の姿	・性別や国籍などに関わらず、多様な市民がまちづくり活動に取り組み、自分らしく豊かに暮らしています。

2 施策評価指標

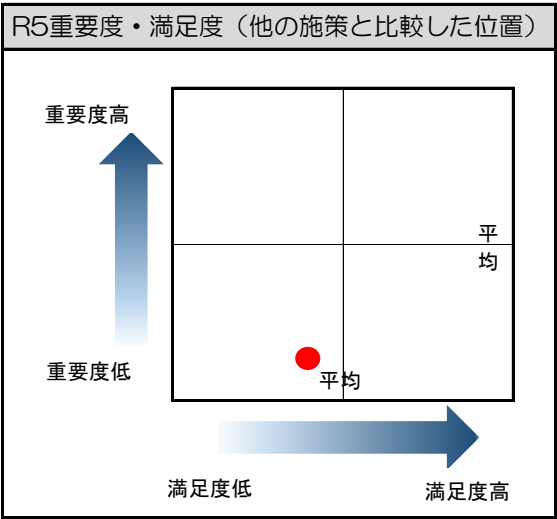
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標
各種委員会等への女性の登用率	%	23.3	35.0
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	22.4		
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標
男女の地位が平等であると感じる割合	%	15.4	45.0
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	16.7		

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和5年度
94.0

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和4年度	➡	令和5年度
90.5		92.4

※増減（➡）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

・各種委員会等への女性の登用率については目標値に達していないため、庁内部会員を通じて働きかけます。
・男女の地位が平等であると感じる割合が低いため、ジェンダーに関する啓発事業を継続的に実施します。また、男性の家庭参画、事業所のワークライフバランス推進も啓発します。
・国際交流については、外国人が孤立しないようにコミュニティの発掘、外国人と直接のつながりを持つことを支援します。
・LGBTフレンドリー先進市として啓発を続け、当事者のための場も充実させます。また、県のパートナーシップ宣誓制度とのすり合わせを行います。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：国際交流推進事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
10,755	関市国際交流協会補助 事業	↗	↗	外国人と直接のつながりを持つことを支援します。外国人の 意見を取り入れた事業や日本人と外国人が協力して行う事業を 計画し、相互理解と親善を深めます。	

事務事業名②：男女共同参画事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
913	男女共同参画啓発事業	↘	→	固定的な性別役割分担意識を解消し、誰もが暮らしやすい関市を目指すため、ジェンダーに関する啓発を継続的に実施します。また、男性の家庭参加を促進するために市民向けと事業所向けにセミナーを行います。	○

事務事業名③LGBT支援事業

R5決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,074				LGBTフレンドリー先進市として、今後も啓発と当事者のための場づくりに取り組みます。パートナーシップ宣誓制度は、県の制度とのすり合わせを行います。	